

よねざわ

第82号

発行／米沢市議会
米沢市会館5-2-25 電話22-51100
発行年月日／平成15・5・1

市議会だより



米沢の味A (apple) B (beef)
C (carp) のCは米沢鯉です。

米沢の鯉は、米沢中興の祖といわれた名君「隴山公」が四方を山に囲まれ、鮮魚に恵まれない米沢のために、城の濠に飼われたのが始まりといわれております。

冬の厳しさと清冽な水で身のしまった鯉は、祝い事や正月には欠かせない、米沢を代表する味、伝統の逸品であります。



平成15年3月定例会

	ページ
◆ 3月定例会の総括……………	2
◆ 代表質問……………	3
◆ 一般質問……………	7
◆ 常任委員会の審査から……………	9
◆ 予算特別委員会の審査から……………	10
◆ 請願・スポット・あとがき……………	12

321億6200万円を可決

—— 対前年度比 3.8%の減 ——



平成15年3月定例会は、3日から24日までの22日間の会期で開きました。

初日の本会議は、今年で25回目となる恒例の「きもの議会」で開会しました。初めに、中川議員の議員辞職を許可し、人権擁護委員候補者の推薦に同意した後、市長から平成15年度の施政方針の説明がありました。

これに対し、5日と6日には、4会派の代表質問と3名の議員による一般質問が行われ、追加議案を含む議案50件及び請願4件を各委員会にそれぞれ付託しました。

7日には総務常任委員会・文教常任委員会を開き、10日には民生常任委員会・産業建設常任委員会を開き、議案及び請願について審査を行いました。

11日から19日までの間に、予算特別委員会を6日間にわたって開き、補正予算7件については、11日に審査を行い、13日の本会議で原案のとおり可決しました。

また、平成15年度の各会計予算については、5日間にわたって一般会計予算（総額321億6200万円）を中心に特別会計予算13件（総額264億9744万3000円）と企業会計予算3件（総額105億4779万円）のあわせて17件について審査を行いました。

最終日の24日の本会議では、各委員長報告が行われ、15年度予算案件などの議案43件をすべて原案のとおり可決しました。また、請願5件（12月定例会からの継続1件を含む）については、採択1件、不採択3件、継続審査1件となりました。最後に、議員発議の意見書2件及び議員派遣の件を可決し、22日間にわたる3月定例会を閉会しました。

代表質問

「市政のここが聞きたい」

3月定例会では5・6日に各会派の代表が市長の施政方針に対し質問を行いました。ここでは主な質疑を取り上げてあります。

詳しくは6月に会議録が出来ますので、情報公開コーナー（4階）、市立図書館、市議会ホームページでお気軽にご覧ください。

翔政会



平成15年度予算の基本的な運営について

翔政会代表 五十嵐 謙一 議員

財政運営の取り組みと第7次総合計画第4期実施計画を予定通り取り組めるのか。

〔市長〕私は国民の一人として平成15年度国の予算編成を見ますと歳入財源がなくてどうなるんだろうと大変心配しております。地方自治体の行く末についても国が今後そういう財政事情を踏まえ、どういう政策対応をしていくかに左右されます。

第4期実施計画は財政が厳しい中でも贅肉を落としながら、相応のものを盛り込ませていただいたところであります。

子育て支援の実態と今後の取り組みは。

〔健康福祉部長〕子育て支援につきましては、平成18年度を目標とする米沢すこやかプランに基づき推進しており、就学前児童の支援策につきましては、現在児童保育計画策定に取り組んでおりまして平成15年度中にはまとまる予定であります。多様な需要にお答えするため、

保育園・幼稚園において、時間延長の特別保育や預かり保育を実施しております。

また、地域子育て支援センターでは育児相談・保育情報の提供などの事業を実施しているところであります。

今後は、平成15年度に策定予定の就学前児童の保育支援策に基づき取り組んで参りたいと考えております。

栗子ハイウェイの進捗状況は

東北中央自動車道の福島・米沢間、米沢・米沢北間と都市計画道路の進捗状況と見通しは。

〔市長〕道路公団民営化論が平成14年の秋に答申をされました。栗子ハイウェイにつきましては、山形県、東北にとっても生命線でありまして、政治活動として官民挙げて運動してまいります。

〔建設部長〕栗子につきましては既に刈安地区すべての用地買収を終え、現在新しい栗子の長大トンネルの準備工事のため工事用道路を平成14年の9月に発注し、平成15年12月末までの工期で進めており、福島側もこれと同様の動きにあると聞いております。

都市計画道路線は、県の事業として5路線、市の事業として3ヶ所実施をしている状況でございます。早期完成に向けて県に強く要望してまいりたいと思っております。

平成15年秋の市長選における市長の進退について、現在の市長のお気持ち伺いたい。

〔市長〕本年任期満了しますと幸いなるかな満20年の在任期間となります。長くもなりますので秋の市長選には出馬せず後進に道を譲りたい、そんなふうに思っております。

市営住宅の今後の建て替え計画は。

〔建設部長〕現在市が管理している市営住宅は12団地ございますが、かなり老朽化した団地が数多くあります。極めて財政事情が厳しいわけでございますが、ボスト太田町ということで塩井団地の建て替えを計画しております。



建て替えを計画している塩井町市営住宅

合併の枠組みは



新政会代表 佐藤 忠次 議員

合併の理想的な枠組みは。合併特例法の期限以内での合併は可能か。

〔市長〕理想的な枠組みとしては、置賜は一つであり、3市5町が望ましいと考えております。これまでは受け身の立場で接してまいりましたが、今後は、前向きに踏み込んで、特例法の定める期限までという意識で取り組んでまいりたいと思っております。



置賜地域広域合併フォーラム

平成15年度（一般会計）における市税の歳入状況とその対策は。〔総務部長〕このような経済状況です。厳しく税収にはねかえってきている現状であり、平成15年度予算につきましては、市税全体で7・6%の減になる

だろうと見込んでおります。

また、対策といたしましては、独自の税制につきましては研究課題ではありますが、踏み込んでいけない状況であり、経済活動が活発になることに期待するしかないと考えております。

地価調査を実施する考えは。

〔産業部長〕本市におきましては、昭和32年から着手して39年に休止しております。再開するには市の担当部署等で、実地体制の確立及び地価調査の重要性、必要性を宣伝し、調査地区の協力体制の確立を図る必要があると思います。今のところは長期的な展望の中で検討したいと考えております。

地域情報化

モデル事業を実施

いままちづくりについての取り組みは。

〔企画調整部長〕総務省が所管している「eまちづくり交付金」による地域情報化モデル事業を実施いたします。具体的に3つの事業を考えており、①電子スタンプラリー事業としてインターネットを利用したスタンプラリーを行うこと、②米沢再発見

写真コンテンツ事業としてデジタル画像を利用したインターネットを通して写真を募集すること、③米沢偉人探訪事業として米沢に関連する歴史上の偉人等のストーリー性を持たせたクイズなどを作成しながらオリエンテーリングを進めるという事業の展開を考えております。

介護認定の評価は

客観的かつ公平に

介護認定における公平公正な対応は十分か。

〔健康福祉部長〕要介護認定は全国一律の基準に従い、県が実施する認定調査従事者研修を受講した方のみ調査に従事できることとなっており、調査委員の研修は、市の調査委員と委託調査委員が同じ目線で調査できるよう、訪問調査を委託している。指定居宅介護支援事業者などの研修会、さらには地域ケア担当者会議においても実施しており、客観的かつ公平に評価しております。



3月定例会で
次のことが
決まりました

- 人権擁護委員候補者の推薦について
- 米沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
- 平成5年米沢市の冷害による被害者に対する市税の特例に関する条例の廃止について
- 米沢市景観形成委員会設置条例の設定について
- 住居表示の実施に伴う町の区域及び名称の変更について
- 米沢市生活安全条例の設定について
- 米沢市手数料条例の一部改正について
- 米沢市高齢者生活支援条例の一部改正について
- 米沢市健康・体力づくり推進協議会設置条例の設定について
- 米沢市予防接種健康被害調査委員会設置条例の設定について
- 米沢市国民健康保険条例の一部改正について
- 米沢市介護保険条例の一部改正について



少人数学級実施後の 効率効果は公表すべきでないか

市政クラブ代表 山村 明 議員

市政クラブ

オフィス団地に開設した
地域産業支援センター



オフィス・アルカディア団地は平成12年4月から25・92ヘクタールの分譲が始まり、現在は全区画を分譲しているが、なかなか分譲が進まない状況のようだ。今後の見通しをどのように見ているのか。

〔市長〕オフィス団地の単独分譲は平成13年の1社しかありません。米沢商工会議所がベンチャー企業等を支援するレンタルオフィスで平成15年4月より開始するようですが、冷え切った景況の中での船出で多少見込み違いがあったことは否定しません。八幡原工業団地も当初は閑散としておりましたが、時間の経過と共に地域活性化の原動力になってきたことを思うと、

将来地域活性化の主力になり得るだろうと期待を持っています。

維持費がそれほどかからないことを考えますとご理解もいただけると思っております。さらに心がけたいと思っています。

県内の小学校は平成14年度から平成16年度までに40人学級からさらに30人規模の少人数学級になるが、昔は1クラス50数名・60名の時代がありすばらしい人材を輩出してきた。近ごろの報道を見ると、少人数で目の届く教育のはずの現在の学校のほうが荒れているのではないか。

本市の効率の良い行政改革の中で、学校教育現場も改革するのが、聖域と見て改革しないのか、どのように考えているのか。40人学級・少人数学級が実現して数年後に不登校・いじめ・学級崩壊などの問題点が質的にも量的にも改善し効果が上がったとわかる集計データを公表できるようにすべきでないか。

〔教育長〕教育改革という言葉があるように、聖域となり得ず行政改革の中に含まれると考えます。教員給与は国と県で支払っており、市が立ち入る隙間

はありませんが、財政上の効率性を無視し、未来社会に財政上の大きなツケを残さず、分相応の対応をすべきであり、経済的効率性と効果のみを追求する余り教育のねらいを見失ったり、またその逆であつてもいけないと思っております。

また、集計データの公表につきましては、学級編成における成果と直接結びつかどうかはわかりませんので、明確なものが出来ませんが、県教育委員会でも情報の収集に努めており、その成果なり、課題なりを明確にしていこうという姿勢で調査を行っているところであります。



少人数学級で学習する児童たち

- 米沢市介護保険料の減額の特例に関する条例の設定について
- 米沢市公共下水道中田町中継ポンプ場建設工事の委託に関する基本協定の一部変更について
- 米沢市技能功労者表彰条例の設定について
- 米沢市雇用・能力開発機構委託勤労者福祉センター管理条例の一部改正について
- 米沢市農業振興地域整備促進協議会条例の廃止について
- 米沢市農政審議会条例の設定について
- 米沢市森林会議設置条例の設定について
- 米沢市法定外公共物の管理に関する条例の設定について
- 米沢市昆虫館の設置及び管理に関する条例の設定について
- 米沢市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 米沢市公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 米沢市上杉博物館資料収集委員会設置条例の設定について
- 米沢市豊かなかわりを持てる子の育ちを考える委員会設置条例の設定について
- 平成14年度米沢市一般会計補正予算 (第6号)

有機E.Lについて



豊鳴会代表 齋藤 春美 議員

県は平成15年度から7カ年で、総事業費約43億円、うち県は約18億円負担すると共に、他に企業公社の基金などを利用しながら、本市に構造改革特区構想を活用した有機エレクトロニクス・バレー整備計画を発表した。この計画に対する本市及び市内企業とのかわり、また波及効果について伺いたい。

〔産業部長〕県では本市一帯を、次世代ディスプレイ技術として期待されている有機E.L（エレクトロルミネッセンス）の産業集積地「山形有機エレクトロニクス・バレー」として、整備をするために、平成15年度の推進事業費として、当初予算11億6700万円を計上いたしました。

2009年までの7年間に総事業費約43億円の予算を計上する予定であります。具体的には、有機E.L研究の第一人者である山形大学工学部城戸淳二教授の研究成果等をベースに、既に量産化している東北バイオニア等に参加いただきながら推進し、成果を上げたい考えのようです。

地元企業が今後どの



行財政改革の検討に入った学校給食

ように参加できるかにつきましても、関係経緯を見ていきたいと考えており、本市としてこの事業を深く受けとめ、十分なかかわりをもって検討してまいりたいと考えております。

学校給食の

在り方は

本市の行財政改革大綱に検討項目として盛り込まれている学

校給食について、現在の検討状況はどうか。

〔教育次長〕平成14年度から3カ年のスケジュールで検討しております。現在は事務レベルでの検討会議を行い、センター方式、拠点校方式、自校方式のメリット、デメリットについての資料作成、民間委託の資料も取集中であり、平成15年度には検討委員会を組織する予定であります。

事務事業の

見直しを

市職員の削減等を目的とした民間委託や民営化推進の可能性・実施調査の実施状況は。

〔総務部長〕民間委託調査は平成14年の8月から9月にかけて、全課を対象に調査を実施しました。主な施設につきましては、その管理について民間委託が導入されており、今回の調査で新たに民間活力導入の具体策はありませんでした。

今後は施設管理にとどまらず事務事業全般にわたり、民間活力導入手法について検討していきたいと考えております。



以上の議案は、すべて同意、原案どおり議決しました。

- 平成14年度米沢市5特別会計補正予算
- 平成15年度米沢市一般会計予算
- 平成15年度米沢市13特別会計予算
- 平成15年度米沢市3事業会計予算
- 米沢市職員恩給条例等の一部を改正する条例の一部改正について
- 米沢市一般職の職員の給与に関する条例及び米沢市技能職員の給与の種別及び基準に関する条例の一部改正について
- 平成14年度米沢市一般会計補正予算（第7号）

一般質問

6日に3名の議員が一般質問を行いました。ここでは、1時間の持ち時間から主なものを取り上げております。

医療費引き上げで治療が困難になっている

在宅酸素治療患者に支援を



高橋 壽 議員

平成14年10月から高齢者の医療費自己負担が引き上げられた。在宅酸素治療患者の自己負担額は一気に10倍近く跳ね上がり、全国では、治療を中断せざるを得ない患者も出るなど命にかかわる重大な問題だ。

県に医療費補助対象にするよう強く求めるとともに、市は独自に器具の電気代を支援すべきでないか。

〔健康福祉部長〕県に対してできるだけ早く医療費補助対象にするよう要望し、関連する問題も総合的に検討してまいります。

緊急雇用対策が求められている。本市でも全国的に広がっている「住宅リフォーム助成制度」などを実施して雇用拡大策をとるべきではないか。

〔産業部長〕この事業は、建築業だけでなくいろんな業種に波及効果があると考えています。

しかし、私有財産に助成することになり、実施は困難と考えています。

障害者福祉制度が平成15年4

月から大きく変わり、障害者と障害児が福祉サービスを受ける際は、利用料を負担しなければならなくなる。これまで無料だった市立ひまわり学園（在宅心身障害児小規模通園事業）に通園している子どもたちも利用料を払うことになるが、低所得世帯には軽減措置などの支援が必要ではないか。

〔健康福祉部長〕扶養義務者の負担につきましては、扶養義務者の負担能力に応じて、利用者負担額を支払う制度になっており、所得の低い方に配慮されていると考えております。



4月から利用料が必要になるひまわり学園

地域福祉計画の早期策定を



高橋 義和 議員

高齢者・障害者などの生活上の支援を要する人々は厳しい状況に置かれている。自治体の福祉行政の役割は極めて重要となっており、加えて地域住民の自主的な助け合いなどの意義もますます大きくなっている。地域住民の意見を十分に反映させた老人・障害者・児童福祉などを網羅する地域福祉計画を早期に策定すべきと思うがどうか。

〔健康福祉部長〕地域における福祉サービスの適切な利用推進や地域福祉に関する活動への住民参加の促進に関する事項などの評価を行い、平成15年度から健康福祉部内で地域福祉計画の下地づくりを行い、平成16年度に委員会を組織化させて、本市独自の第三期総合保健福祉計画として策定したいと現時点では考えています。

生活道路の整備は、市民と市役所を結ぶ一番身近な事業の一つだ。それにもかかわらず年々予算が減らされている。平成12



市民の要望が多い側溝整備事業

住民に負担をかけず

くらしを助ける施策を



白根澤 澄子 議員

都市計画道路「万世橋成島線」の建設に伴う住宅の移転地として整備が検討されている南部地区の整備事業では、住民の負担とならないよう万成線の建設の見通しが立つてから整備に着手すべきだし、宅地の需要と供給を見極めて宅地開発を実施すべきではないか。

〔建設部長〕県では万成線はぜひとも必要な路線と位置付けており、この事業は石垣町塩井線との接点まで進んでいくものと考えております。

現在宅地の需要は落ちていますが、今後世帯数が落ちるといふ見方をしておりますので、一定程度宅地需要はあるものと見込んでおります。

県からの水道水受水単価が2000年4月に値下げされたが、その節約分は2004年完成の綱木川ダム関連の給水施設整備にあてたいとしてきた。しかし、綱木川ダムの完成が2007年まで延びることになり、県水の

値下げによる節約は、年間1億2000万円として2007年までは8億4000万円に達する計算になる。市民生活が苦しい今こそ、県水値下げ分を市民に還元し、水道料金を引き下げていただきたい。

〔水道部長〕水道事業の収益状況や綱木川ダムの完成が延期されたことなど社会経済状況をふまえて、平成15年度、16年度に料金体系全体について見直し作業を行うこととしております。



綱木川のダム完成予想図

議会カレンダー

▼1月▲

- 14日 議会だより編集委員会
- 15日 各派代表者会
- 20日 議会だより編集委員会
- 21日 総務常任委員会
- 23日 民生常任委員会
- 24日 産業建設常任委員会
- 24日 文教常任委員会
- 30日 各派代表者会
- 市政協議会

▼2月▲

- 17日 各派代表者会
- 17日 議会運営委員会
- 18日 市政協議会
- 19日 民生常任委員会
- 20日 文教常任委員会
- 20日 総務常任委員会
- 21日 産業建設常任委員会
- 21日 湯沢市議会から視察
- 24日 各派代表者会
- 27日 市政協議会
- 27日 2市2町（長井市、川西町、飯豊町）議会議員合併問題に関する交流会
- 26日 議会運営委員会

▼3月▲

- 3日 本会議（招集日）
- 各派代表者会
- 議会運営委員会
- 本会議（代表質問）
- 議会運営委員会
- 市政協議会
- 本会議（代表、一般質問）
- 総務常任委員会
- 文教常任委員会
- 民生常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 各派特別委員会
- 各派代表者会
- 予算特別委員会
- 本会議
- 予算特別委員会
- 予算特別委員会
- 予算特別委員会
- 議会だより編集委員会
- 予算特別委員会
- 各派代表者会
- 議会運営委員会
- 本会議（最終日）

お知らせ

中川勝氏が3月3日付け、保坂忠士氏が3月31日付けで、それぞれ議員を辞職しました。



常任委員会の審査から

3月7・10日に開催した常任委員会から
主なものをお知らせします。

総務

▼米沢市景観形成委員会設置条例の設定について

本案は、これまで私的諮問機関として要綱で同委員会の設置を定め、本市の景観形成について必要な事項を調査審議してきたものを、このたび、あらためてこれを附属機関として設置するため、条例を設定しようとするものです。

民生

〔委員〕景観形成重点地区において町並みの風情が失われつつあることに關しての対策は、〔企画調整部長〕景観形成重点地区における住民による指針の策定が急務と考えており、さらに、残すべき町並みは、重点地区外であってもそれぞれの地域で自主的に指針や協定作りを進めていただくことが必要と考えております。

▼米沢市予防接種健康被害調査委員会設置条例の設定について

本案は、私的諮問機関として要綱でその設置を定め、所管事項について検討等を行ってきたもので、このたび、あらためて附属機関として設置するため、条例を設定し、本市が実施した予防接種が原因である疑いのある健康被害に關して、医学的見地から調査を行うとするものです。

〔委員〕予防接種被害があつた場合における委員会の対応は、

〔健康福祉部長〕予防接種の実施は市長が行うものであることから、その責任は市長が負うのが基本になっており、様々な要因を医学的な見地から判断する必

産業建設

要があるため、当該委員会に意見を求め、その結果によって、本市の接種責任者としての態度を明らかにし、関係機関にもその対応を求めるものです。

▼米沢市公共下水道中田町中継ポンプ場建設工事の委託に關する基本協定の一部変更について
本案は、平成12年9月定例会において議決をし、日本下水道事業団への委託により進めてきた中田町中継ポンプ場建設工事について、その後の施工方法の見直しなどにより工事費の削減

文教

▼米沢市昆虫館の設置及び管理に關する条例の設定について

本案は、現在建設を進めております三沢コミュニティセンターに併設する昆虫館について、公の施設として設置しようとするものであります。

〔委員〕施設の維持管理と運営は、

〔教育次長〕維持管理については、三沢コミュニティセンターの管理運営委員会に委託し、企

が図られたことから、当初14億円としていた協定金額を2億6200万円減額し、11億3800万円に変更しようとするものです。
〔委員〕各年度における工事費の支出額は、〔下水道課長〕平成12年度は、主に土木工事費として2億円、平成13年度は、土木・建設工事費として5億7000万円、機械工事費として4900万円、電気設備7100万円の計6億9000万円、平成14年度は主に場内整備、機械・電気設備費として2億4800万円の3カ年合計で11億3800万円の支出額となったものです。



三沢コミュニティセンターに併設する「よねざわ昆虫館」

画運営推進については、三沢コミュニティセンター管理運営委員会の中で、「よねざわ昆虫館運営委員会」要綱を定めて行うこととし、地域に根ざしたソフト事業による運営を進めたいと考えております。

〔委員〕施設に配置する職員体制は、

〔教育次長〕標本の整理・保管を担当する専門の嘱託職員1名を週1日、事務・経理を担当する臨時職員1名を週2日配置する予定であり、その他の日については、三沢コミュニティセンターの職員にお願いする考えであります。

予算特別委員会

予算特別委員会は6日間にわたり開催し、平成14年度補正予算7件と平成15年度当初予算17件（一般会計1件、特別会計13件、事業会計3件）のあわせて24件を審査し、原案のとおり可決すべきものと決まりました。

その審査の中でありました平成15年度予算における質疑の主なものをお伝えします。



市職員の特殊勤務手当の改正による効果は

〔委員〕市職員の特殊勤務手当が平成15年4月1日から改正されるが効果はどれだけ見込まれるのか。

〔総務課長〕市立病院、水道部を除き、1年間でおおむね700万円、特殊勤務手当総支給額の約4割の削減が見込まれます。

〔委員〕福祉タクシー利用助成券を東南圏2市2町間で相互に使えるようにしてほしい。

〔福祉課長補佐〕本市では市内8事業者、南陽市1事業者、高島町1事業者、そして川西町3事業者と契約しているもので利用できますが、他市町では2市2町すべてで利用できるようにはなっておりませんので検討してまいります。

〔委員〕平成15年2月に開催予定の「ゆきみらい2004 in 米沢」はどのように開催するのか。
〔土木課長〕国土交通省、山形県、米沢市、（社）雪センター、地元関係団体が主催者となり、克雪・利雪に関する幅広い情報を発信するために行います。
具体的には、研究発表、シン

ポジウム、除雪機械展示・実演会、見本市などを考えています。

〔委員〕きゅうりの土壌残留農薬の検査について行政からの支援策はどうか。

〔農林課長〕県では土壌の検査料について、15年度から県5分の2、市5分の1、生産者5分の2の割合で負担する考えと聞いています。市でも同様の考えで検討したいと思っています。

〔委員〕平成14年は転作物物の大豆が天候不順により非常な被害を受けた。水田の細地化には排水対策が重要であり、市としてこれに対し支援する考えはないか。

〔農林課長〕細地化のため水田を整備するには多額の経費が伴うことなどから生産者は積極的には取り組んでおりません。市としても同様の考えです。

〔委員〕平成15年度から始まる米沢産業支援事業

は近い将来、本市産業の大動脈となり地域活性化に果す役割が期待されることから使い勝手の良い本市独自の金融支援策をとるよう提案します。

〔委員〕循環バスは市民に定額し好評を得ているが、利便性をさらに良くするため、運行回数を2倍にしようか。

〔企画調整課長〕運行回数を2倍にすることは、運行経費が2倍になることが見込まれることから、現在では考えておりません。ダイヤ改正などで利便性を高める工夫をしていきたいと思っています。



市民に好評を得ている市街地循環バス

綱木川ダムの供用開始による

水道料金への影響は

〔委員〕綱木川ダムの完成予定が平成19年度に延びたが、供用開始はいつか。また、総事業費と水道料金への影響はどうか。

〔業務課長〕供用開始は平成19年秋になります。総事業費は当初の260億円から500億円になると言われております。

県企業局では経営努力による経費の削減を図り、市町への負担軽減はできるだけ避けたい意向であり、水道料金への影響はさほどないものと考えております。

〔委員〕企業誘致アドバイザーによる成果はどうか。

〔オフィスアルカディア推進課長〕東京と山形在住の2名にお願いし3年になります。すぐに成果が出るものではありませんが、多くの企業を紹介して頂いており、これから成果が出てくるものと期待しております。

〔委員〕道路新設改良費が平成14年度に比べ2億7500万円程減額になっているが、生活道路や側溝整備は立ち遅れており、予算を措置し対応してほしい。

〔土木課長〕整備に関する要望等を精査し、財政状況を踏まえて計画したものであり、ご理解いただきたいと思います。

〔委員〕よねざわ昆虫館の事業計画について伺いたい。

〔教育次長〕山谷コレクシヨンの保管、展示を基本にしています。平成15年度は開館特別展、企画展、講演会などの他に三沢コミュニティセンターの事業と共に計画実施してまいります。

救急救命士による

気管内挿管の

実習計画等は

〔委員〕法律改正により平成16年7月から救急救命士による気管内挿管が可能になるが、これに向けた実習計画等はどのようなになっているか。

〔消防次長〕救急救命士の実務経験3年以上の者が対象になりますが、その他に年間の実習経験62時間以上、気管内挿管の症例を30症例以上有する者、という条件になっていますので、医

高規格救急車



療機関と調整を図りながら実施してまいります。

〔委員〕成島地区における農業集落排水事業への加入状況とその対策について伺いたい。

〔農林課長〕103戸が利用しており、約65%の水化率です。家庭訪問や組合と協議をしながら利用を促しています。

〔委員〕質の良い医療を市民に提供する医療機関として市立病院の評価はどの程度であると考えるか。

〔病院長〕現在、病院機能評価の認定を得ており、また、平成15年度中には臨床研修指定病院になれるものと思います。点数をつければまだ70点位かと思

ますので今後ともより良質な医療を提供し評価が上がるよう努めて参ります。

〔委員〕平成15年度全国に先駆けて実施された「教育山形さんプラン」の実施状況と成果について伺いたい。

〔教育次長〕小学校3校5学級で行っております。平成16年度には6年生まで拡大されます。

ペットのフンは

飼い主が責任をもって！

〔委員〕雪解けにより、道路わきに犬の糞が現れ、歩行者、自転車、運転者とも迷惑しているが、どのような対策をとっているか。

また、糞害迷惑防止条例を制定できないか。

〔環境生活課長〕飼い主のモラルの問題であり、現在、登録や狂犬病予防注射の折のパンフレット配布や散歩コースへの看板を毎年増設するなどして啓発を行っておりますし、今後もさらに有効な方法を検討してまいります。

児童数が減った分だけ先生と生徒が接する時間が増え、よりきめ細かな指導ができるようになり、父兄からも好評です。

〔委員〕東部地区における下水道汚水管布設工事の見通しについて伺いたい。

〔下水道課長〕県道、市道への布設工事は平成24年度か25年度で終了する見込みです。



道路わきに設置した排泄物防止の看板

3月定例会で審議した請願の結果は次のとおりです。

請願

採 択

- ◆地方分権の推進と自治体財政確立を求める意見書提出方請願

(米沢市塩井町塩野1-1 日本労働組合総連合会
米沢地域協議会(連合米沢) 議長 渡辺 健)

不 採 択

- ◆少人数学級を国の責任で制度化し、一県一国立大学一教育学部の原則を維持するための意見書提出方請願

(山形市円形寺町8-17 山形大学教育学部の灯を守ろう県民連絡会 毛利 健治 他1名)

- ◆健保本人3割等患者負担増の凍結を求める意見書提出方請願

(米沢市門東町2-3-27 平和と民主主義・くらしを守る米沢市連絡会 代表 福岡 修三)

- ◆アメリカのイラク攻撃反対、査察の継続・強化によるイラク問題の平和解決を求める意見書提出方請願

(米沢市門東町2-3-27 平和と民主主義・くらしを守る米沢市連絡会 代表 福岡 修三)

継 続 審 査

- ◆物価スライドの凍結解除による年金の減額をはじめ、年金制度の改悪に反対し、最低保障年金制度の創設を求める意見書提出方請願

(米沢市門東町二丁目3-27 全日本年金者組合
置賜支部 委員長 島津 昭)

意 見 書

- ◆地方分権の推進と自治体財政確立を求める意見書の提出について

(内閣総理大臣、総務大臣あて)

- ◆東北中央自動車道福島～米沢間の建設促進及び米沢～米沢北間の早期施行命令に関する意見書の提出について

(内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、行政改革担当大臣あて)

3月定例会最終日に議員提出の意見書2件を原案どおり議決し、直ちに関係機関へ送付しました。



4月10日の議会だより編集委員会

スポット

議会だより編集委員会

議会だより編集委員会は6名の議員で構成されており、任期は2年間です。「米沢市議会だより編集発行規程」。「米沢市議会だより編集要領」により記事の公正・中立を期して編集しております。これからも「読みやすく、わかりやすい」紙面になるよう心がけて編集してまいります。

あ と が き

雪解けは動かない。雨の日も寒風の日も、凍てつく大地に根をおろし、じっと開花への準備をする。

春3月。柔らかな日差しの中でゆれる真っ白な花。大地から白い光が噴き出るように、枝いっばいに咲かせる。

しなやかさの中にも強さがある。厳しい冬からの解放と喜びの春を謳歌するのを同時に感じさせる不思議な魅力のある花！。どんなときも惜しみなく光を注いでくれる太陽の恵みに感謝しながら。

(N・Y)

